

Case Study

株式会社コトラ

CloudReady でパソコンリプレースを賢く実施 古い端末を Chrome OS デバイスにして再活用 可能に



「人が変われば、企業が変わる 仕組みが変われば、人が活きる」という理念の元、プロフェッショナルが活躍する社会をつくる株式会社コトラ。同社では、人材をキーワードに人材紹介、デジタル化推進サービス、クラウドソーシングサービス、コンサルティングサービス、理系新卒採用サービス、行動価値観サーベイのアセスメント事業の6つを展開しています。

同社では、2019年9月より社内の既存端末に CloudReady をインストールして、Chrome OS デバイスとして活用する運用をしています。費用を抑えてセキュリティを強化したパソコンへのリプレースを実現しました。

課題

- セキュリティが堅牢な端末が必要だが、Windows で実現しようとすると設定に工数もコストもかかる
- 2020年に Windows7 のサポートが終了するが、Windows10 を入れ替えるには性能不足

対策

- 導入前に無料版の CloudReady でテスト運用をして、動作確認を実施
- CloudReady Enterprise と Chrome Enterprise Upgrade の組み合わせで、管理しやすくより安全な端末に
- 社内環境の Windows 端末からしか利用できないファイルサーバーのファイルは Google ドライブ™ に移行

効果

- 価格を抑えながら、戦略的に Chrome OS に切り替えできた
- システム部門の管理業務が削減
- リモートワークにも難なく対応できた



KOTORA
株式会社コトラ
東京都港区赤坂1-7-19
キャピタル赤坂ビル2階



システム担当 堀 知恵美氏

Windows7のサポートが終了！ より安全に利用できる端末に

株式会社コトラでは、経営の課題に対して人材を切り口に人と仕組みの包括的ソリューションをワンストップで提供しています。同社では、個人情報情報を多く扱うことからセキュリティの堅牢な端末を必要とし、2015年9月に、社外利用をメインとして Chromebook を導入していました。

「社外に持ち出しても安全に利用できる端末として、シンクライアント端末を探していましたが、当時は価格が高額でした。この時、Chromebook ならシンクライアント端末として利用できるし、価格もお手頃ということで導入をしました」(堀氏)

2019年になり、社内の多くの端末が Windows7 を使っていましたが、2020年1月にサポート期間が終了することが課題になっていたそうです。

「Windows7 の端末は古くて、Windows10 にアップグレードするには CPU の性能やメモリが足りず、通常業務ができないという課題がありました。また Windows 端末はセキュリティを強化しようとすると、どうしても設定の手間とコストがかかっていました。どうしようかと悩みましたが、Windows にこだわらなくても、Chrome OS だけでも業務が回ると発想を転換させ、Chrome OS を導入できないか検討しました。

その時に、手持ちの端末を Chrome OS ライクにできる CloudReady を知り、テスト導入することにした」(堀氏)

本格導入前に、無料版を使って業務に適用できるか検証

すでに Chromebook を利用していたので、社員は Chrome OS になじみがありましたが、通常業務でも問題なく運用できるかどうか、動作検証を行いました。

「一部の社員と社長が古いWindows端末に CloudReady の無償版を導入してテストをしました。業務に必要な作業には問題なく利用できることを確認できたので、電算システムに問い合わせし、有償版のEnterpriseライセンスの申込みをしました」(堀氏)

有償のEnterpriseライセンスでは、Chromebook と同じように、管理コンソールからの端末の一元管理、制御が可能になります。管理コンソールから管理できることが導入の決め手になったと堀氏は話します。

利用中にアップデートがあり、課題が解消！ 一部はWindows端末を併用

導入にあたって、従来使っていたファイルサーバー (NAS) にアクセスできなくなるので、必要なファイルを Google ドライブ に移行する必要がありました。ファイルの移動に時間はかかりましたが、手間はかからずに移行できたそうです。

その他、プリンターなどの周辺機器が Chrome OS に対応していないという問題がありましたが、運用の途中でアップデートがあり、現在は一部機能を除き問題なく利用できているとのことでした。

「当初はMicrosoft Officeが利用できないので業務に支障があるのではという不安がありました。しかし、Google Workspace™ のアップデートでWordやExcel、PowerPointなどのファイルを直接編集で

きるようになったので、大きな問題なく利用できています。一部、Excelでセル結合によってレイアウトしているようなファイルやWordの表形式でレイアウトしているファイルが崩れて表示される問題がありますが、それは共有のWindows PCで扱うようにしています。社内用のファイルは、シンプルに作成するように徹底しています」(堀氏)

システム部の管理工数削減、 リモートワークも難なく対応

CloudReady に対するユーザーの反応は、どうだったのでしょうか？

「当初は、慣れていないので一部の社員から戸惑いの声もありましたが、すぐに慣れて現在は問題なく利用できています」(堀氏)

業務改善の効果もあったそうです。

「Windows端末を使っていたときは、ローカルディレクトリにファイルを保存することがありましたが、Chrome OS の場合はすべてクラウド上に保存されるので、いつでもどこでも、どの端末からでもファイルにアクセスできるようになりました。

端末を問わず、ログインするだけで自分の環境になるので、端末が故障した場合でも別の端末をすぐに利用できます。Windows端末のときは、システム部で代替機のキittingが必要でしたが、その時間を削減できました。OSは自動アップデートされるので端末ごとに管理する必要はなく、セキュリティソフトも不要になりました」(堀氏)

新型コロナウイルスの感染拡大でリモートワークを実施しましたが、そのときも自宅に端末を持ち帰り、業務を遂行できたそうです。

「Webミーティングをするには、メモリが足りない端末については、必要に応じて性能の良い Chromebook にリプレースしています。新入社員には Chromebook を提供しているので、古い端末を併用して、価格を抑えながら戦略的に Chrome OS への切り替えができています」(堀氏)

DSK 株式会社 電算システム

☎ 03-3206-1778 ✉ ci-inquiry@densan-s.co.jp

東京都中央区八丁堀 2 丁目 20 番 8 号

[大阪] 大阪市北区中之島 6 丁目 2 番 40 号 中之島インテス

[名古屋] 名古屋市中区錦 3 丁目 1 番 1 号 十六銀行名古屋ビル

CloudReady についてはこちらをご覧ください

>> <https://www.dsk-cloud.com/solution/cloudready>

※ 記載内容は取材日時現在のものであり、内容については現在の状況とは異なる場合があります。
※ Google、Chrome、Chromebook、Google ドライブ、及び Google Workspace は Google LLC の商標です。